



発行所 東京都港区芝2-20-12 友愛会館11階 JAM本部内 〒105-0014 電話03-3451-2650 fax03-5440-7389

地域組織の確立で  
会員間の絆の促進を

### 共済・シニア意見交換会を開催

2月5日、JAM共済役員・担当者とJAMシニア三役との意見交換会を行いました。JAM共済側からは椎木副書記長、滝上共済グループ長、林共済副グループ長、JAMシニア側からは大山会長以下三役全員が出席しました。

### 第2回三役会議を開催

2月5日、共済・シニア意見の交換会に先だって友愛会館9階会議室において第2回三役会議を三役全員出席のもと開催しました。冒頭大山会長から年金制度の改正など2025年通常国会の課題やこれに対する退職者連合としての取組みについての報告があり、JAMシニアとして積極的に取組みに参加・協力していくとの発言がありました。

冒頭、滝上グループ長より、過去の年間のシニア共済の加入者数・加入口数の推移、給付状況の推移について説明を受けました。加入者は増加しているものの、2015年度から毎年増加人数が減少し、2025年度は現状維持に近い加入者数になる見込みであることが報告されました。加入者拡大に向けて定年・退職前



25年度会計中間報告、②参議院議員選挙の取組みVOL2、③政策課題WG報告書の活用、④政策制度学習会補助金の見直し、⑤全国事務局長会議討議の報告と対応等について審議しました。④の政策制度学習会補助金の見直しについては5月の第2回幹事会に提案することになります。

### 広島 日帰り交流会開催

川本学 副代表幹事



岡田事務局長より活動報告事項・審議事項として2025年度活動計画で「カーブ観戦」、JAM山陽3県のシニアクラブの「組織拡大」、「2025年度総会」を参議院議員選挙前の6月開催、「日帰り交流会」は秋に開催を確認しました。その後、昼食懇親会でカラオケ、その他で交流を深め来年の再会を期して津村幹事の締めで交流会は終了しました。

2025年新しい年がスタートしました。昨年は元旦に能登半島地震が発生し富山においても高岡地区、氷見地区で地震により家屋の倒壊、道路の寸断等があり大きな被害に見舞われ、いまだに完全な状態とは言えない状況です。

### 2025年富山シニアクラブの活動について

富山シニアクラブ事務局長 尾島宗一

そのような中、地震で被害を受けられた方へJAM富山シニアクラブの会員の皆様からカンパを募り、被災された方々に義援金を送りました。一日でも早く復興が進み平穏な日常が戻ることを願うばかりです。

私達JAM富山シニアクラブの活動に目を向けると、会員の減少傾向に歯止めがかからず、昨年度に会員の人数を各単組から報告して頂き精査し

ニアクラブ傘下の単組の中には現役組合員の時から会員となつている単組があります。これらの単組の取り組みなどを参考にしながら、現役労組と連携して対策を進めて行きたいと思えます。

ただ、現役時点から会員になることは、昨

今の組合員の意識の多様化などから簡単な事ではありませんが、我々の活動が「人生100年時代」と言われるこの時代において、より一層重要な取り組みとなります。

国内政治では先に行われた衆議院議員選挙で与党の自民、公明が過半数割れをして、政局が混沌としています。世界ではドイツ、フランス、イギリスなどでもポピュリズム政党が台頭し混迷を深め、アメリカではトランプ氏が大統領に復帰し世界情勢の先行きが不安視されています。

7月には参議院議員選挙が行われますが、我々高齢者の代表として「郡山りょう」を国会の場に送り出さなければなりません。JAM富山シニアクラブとして会員の皆さんから一人でも多くの紹介者カードを集約し

### 主張



から報告して頂き精査し

広島シニアクラブは11月23日午前9時に広島駅を迎えるバスで出発し「芸北オーケガーデン」にて現地集合含め18名が参加して日帰り交流会を開催しました。グラウンドゴルフは小雨でグラウンドコンディショ不良で中止となり、各自入浴、休憩等で過ごし会議に入りました。

郡山りょうの広告。おおりやま郡山りょうのロゴと「郡山りょう3つの政策」のリストが示されています。

### 秋田 第22回定期総会開催

12月15日、にかほ市象潟公民館においてJAM秋田シニアクラブ第22回総会を開催しました。総会には来賓、現役含めて17名が参加しました。猪股代表の挨拶、来賓のJAMシニア田中副会長の挨拶のあと、報告・協議事項を審議。2025年度活動方針、2025年度予算を満場一致で承認しました。総会終了後は会場を移動して恒例の忘年会を開催、楽しいひとときを過ごしました。

今年も佐藤倉太郎さん(TDK労組OB)の演奏と伴奏で盛り上がり、結びに来年の活躍を祈念し、全員で星影のワルツを合唱し終了しました。



### 千葉 新春の集いを開催

蝦名秀信 通信員



千葉シニアクラブは、毎年恒例の「新春の集い」を1月10日に行いました。その日は、底冷えする厳しい寒さでした。来賓を含めて、総勢31名が参加していただきました。

長岡会長の組織拡大強化と、「郡山りよう参議院選挙候補者」勝利にむけての挨拶ではじまりました。

ともかく寒いのでセレモニーは短時間に、飲食を含めた交流に時間をかけた会合でした。しかしながら参加者は衆院の野党善戦を知っています。会合の雰囲気は参議院選挙に大変期待できると、熱気を感じました。その後来賓を含めた有志による2次会にて、本音に近い交流ができ、現役とシニアの相互の意見交換ができた会合と感じました。

来賓として、大山勝也JAMシニアクラブ会長、長

岡隆東京シニアクラブ会長、和田洋JAM東京千葉執行委員長、新井政義JAM東京千葉房総地協議長、岡田麻美JAM東京千葉副書記長、大屋哲史千葉県退職者連合会長、加々美友紀中央労働金庫千葉支店支店長、清野彰JAM東京千葉書記長の皆さん、力強い挨拶ありがとうございました。

### 静岡 第31回定期総会開催

1月19日、パレスホテル掛川においてJAM静岡定年退職者OB会第31回総会が44名の出席で行われました。

冒頭、会を代表し小塚則久会長から「昨年10月に行われた衆議院議員選挙では自民党が政治資金裏金問題で大敗し、与党



が過半数割れを起こした。7月の参議院選は、政治を国民の手に取り戻す絶好のチャンスであり、会員皆さんの力を結集して臨んでいきたい」と力強い挨拶がされました。

2024年活動報告、決算報告、2025年活動計画(案)、予算(案)がそれぞれ提案され全会一致で承認。その後、特別議案として2025年政策実現取り組みに関する件が提案され、今年予定されている参議院議員選挙(比例区・静岡選挙区)、静岡・掛川・磐田・島田各市の市議会議員選挙に立候補予定の計6名の必勝に向けて、最後まで頑張り抜くことを全員で決議し総会を終えました。

引き続き国政・市政報告会が行われ立候補予定者を含む7名の方から、それぞれ近況、抱えている課題を交えての報告がされました。

その後、総会出席者による昼食・懇親会が行われ、久しぶりに顔を合わせた会員が近況を語り合いながらの和やかなひとときを過ごすことができました。

### 東京 旗開きを開催

平木和裕 幹事

東京シニアクラブは1月21日、JAM金属労働会館において、旗開きを開催しました。



JAMの役員への参加が無く残念でした。会員と現役JAMの役員が集まれる機会は、総会、旗開きの年2回なので大切にしていきたいと思えます。

計報

JAM初代会長

服部光朗さん 享年85歳

JAM初代会長、JAM相談役の服部光朗さんが1月31日お亡くなりになりました。

服部さんは埼玉のチーゼル機器労働組合(現ボツシユ)出身で、単組委員長、埼玉地方金属委員長、連合埼玉会長、ゼンキン連合会長を歴任。1999年JAMの初代会長に就任されました。退任後はJAM顧問、財団法人日本労働会館理事長の立場で現役に對する指導にあたられていました。

生前のご厚誼に感謝を申し上げ、心よりご冥福を祈ります。

来賓として大山勝也JAMシニア会長、長岡功JAM千葉シニア会長、遠藤幸男東京高退連会長、田の上いくこ都議会議員、山根洋平調布市議会議員、会員を含め計33人が出席しました。

斧原事務局長の司会進行で、はじめに長岡隆東京シニア会長より今年参議院選で組織内候補「郡山りよう」の必勝を期して、東京シニアも頑張っていきたいと挨拶。

続いて来賓より挨拶を頂きました。その後の懇親会では、お互いの健康を確かめ合い、近況を語り合いました。恒例のビンゴゲームを行い盛り上がりました。当日は、JAMの中央委員会で現役

東京シニアクラブは1月21日、JAM金属労働会館において、旗開きを開催しました。

